

JR 以南地域

住み慣れた地域でいつまでも 高齢者の生活に関する調査結果(ブロック別)

(1) 性別

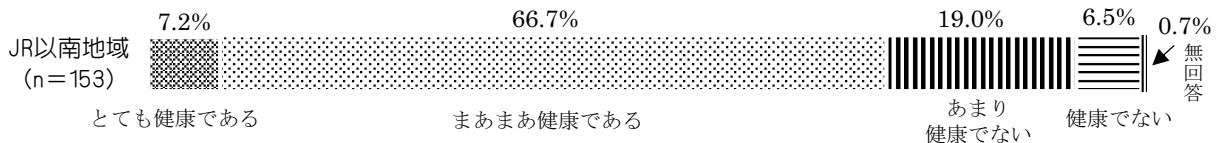
男性	女性	計
64 人	89 人	153 人
41.8%	58.2%	

(2) 年齢別

65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85-89 歳	90 歳以上	計
40 人	33 人	34 人	29 人	14 人	3 人	153 人
26.1%	21.6%	22.2%	19.0%	9.1%	2.0%	

(3) 現在の健康状態

市全体では「とても健康である」が 10.5%、「まあまあ健康である」が 65.5%、「あまり健康でない」が 15.7%、「健康でない」が 6.9%、「無回答」が 1.4%。



(4) 高齢者に必要な生活支援サービスについて

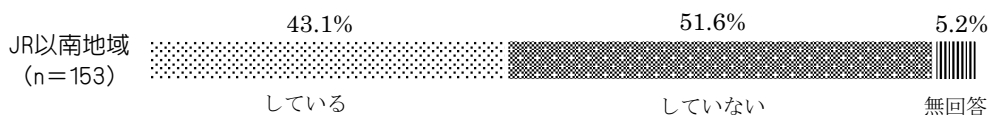
～JR 以南地域での生活支援ニーズ～

- ①浴室のカビ取りや換気扇等の掃除、大掃除 34.0%
- ②買い物の支援 31.4%
- ③食事の準備・調理・片付け、宅配 28.8%
- ④通院、入退院時の支援 27.5%
- ⑤電球交換や家電の取り扱い支援 26.1%
- ⑥ごみ出し(大型ごみ、資源ごみ等) 22.2%

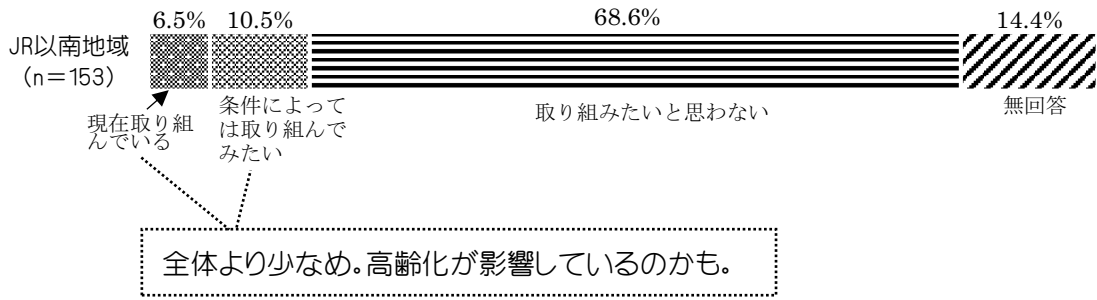
JR 以南では、通院、入院時の支援のニーズが高い。

(5) 社会活動の参加状況について

市全体では「している」が 38.5%、「していない」が 58.0%、「無回答」が 3.5%



(6) 高齢者による高齢者の生活支援やボランティアへの参加希望



～JR以南地域の特徴～

JR以南地域は、2020年以降、緩やかに人口が減少していくと見込まれる。年齢3区分別人口の構成比は大きくは変化しないものの、高齢化率(65歳以上人口の割合)は上昇傾向になると予測される。(出典:吹田市第4次総合計画策定に係る人口推計について(平成28年12月))

